

英語 3年 寺島先生

英語「The World's Biggest Lesson」

1 授業のポイント1

意義を共通理解する



世界一大きな授業2018
4月1日(土)～6月30日(土)
質の高い教育をみんなに
No one must be left behind!
SDGs
学びがめぐるってどんな気持ち? 何が問題?

Goal To Shape your opinions
with passion

What is The Worlds' Biggest Lesson?

- People all over the world join the same lesson from April to June every year.
- In the past, more than 100 countries and 8 million people joined the lesson.
- Let's think about **what we can do** in Japan!

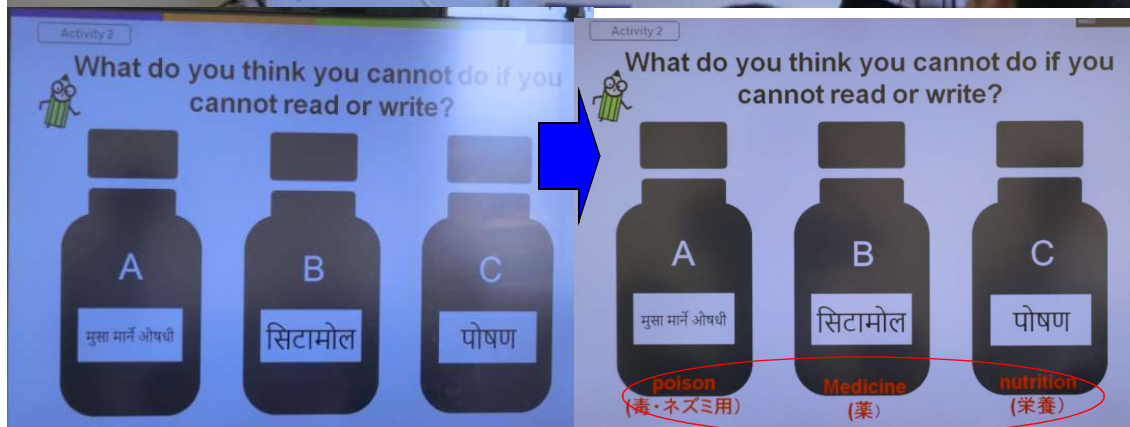
世界で一番行われている授業です。それは、識字率と教育を受けている人の国別の割合の授業です。

世界では、まだまだ教育を受けることは恵まれたことです。

2 授業のポイント2

クイズを通して考え、理解する

教師がクイズを出し、グループで考え、予想しました。



T : 文字が読めません。どの瓶を買いますか？

A 毒

B 薬

C 栄養



T : どの瓶を購入しますか？手を上げてください。

3 授業のポイント3

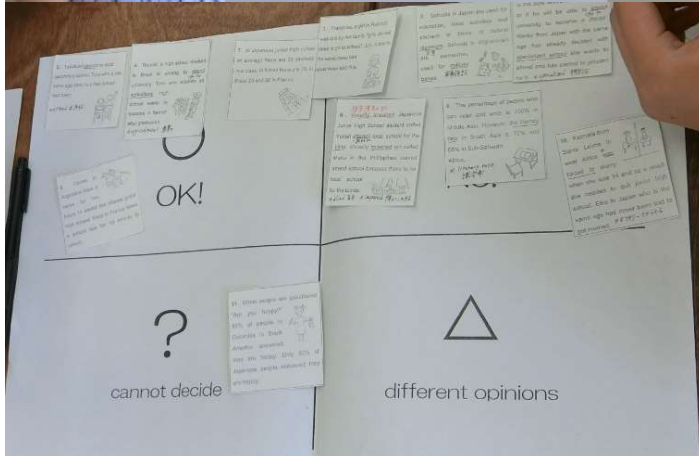
世界の支出（教育・ゲーム・軍事）を比較します



教育、ゲーム、軍事の観点から世界の支出金額を比べました。どの金額も大きいので、青いビニールテープに置き換えて考えました。軍事費は、教室を一周しても足りませんでした。

4 授業のポイント4

違いの違いを考える (Differences in Differences)



No. 7 のカード

In Japanese junior high school on average there are 33 students in a class. In Korea there 35, in Brazil 25 and 20 in France

日本の中学校の1つのクラスの生徒数は、33人です。韓国は、35人です。ブラジルは、25人です。フランスは、20人です。

通学手段や、クラスの人数、学校の選択、文字の識字率など日本や各国の教育事情がカードに書かれています。

それを読んで、違いを許容できるかどうか話し合いました。

